

くさのクローバー新聞



今年も残すところ 1ヶ月をきりました。みなさまいかがお過ごしでしょうか。今回は急性副鼻腔炎についてご紹介致します。

急性副鼻腔炎

急性副鼻腔炎は風邪や花粉症、アレルギー性鼻炎、虫歯などが原因となります。副鼻腔の(鼻の周囲、頬、眼、おでこの奥にある骨で囲まれた空洞で鼻の穴とつながっています)炎症のことで、副鼻腔の粘膜が腫れたり、副鼻腔の空洞に膿がたまった状態です。

症状

①黄色や緑の鼻汁 ②鼻づまり ③頭痛 ④顔面痛 ⑤においが分りづらいなどの鼻症状。また、発熱を伴うことがあります。

副鼻腔CT

虫歯やカビが原因の副鼻腔や視力障害を起こす可能性がある蝶形骨洞炎は、普通のレントゲンでは診断ができません。副鼻腔CTが必要となります。また**副鼻腔炎の程度がひどかったりなかなか治らない場合はCTが必要になります**。ご心配な方はいつでもご相談ください。

治療について

約2週間は集中的に通院を行うと治りが早くなります。通院により鼻から副鼻腔をきれいにする処置に、ネブライザーによる薬の吸入と自宅での薬の服用です。

また風邪をひくと、副鼻腔炎が悪化することがありますので、風邪をひいた場合には耳鼻咽喉科を受診されてください。

無理をされない程度に**定期的な来院を心がけてください**。しっかり薬を飲んで根気よく治療しましょう。



くさのニュース

10月からお手伝いに来ていただいている先生をご紹介します。

佐賀大学所属 耳鼻咽喉科専門医 山内 盛泰先生

10月3日から当院のお手伝いをさせていただいております。

まだ慣れずに手間取ることもありますが、よろしくお願いいたします。

年末年始のお休み

12月30日(金) ~ 1月3日(火) までお休みを頂きます。

新年は1月4日(水)より通常通り診療致します。ご迷惑おかけしますが、よろしくお願い致します。

☆スタッフからのお便りです(^^)☆

こんにちは。事務チーフの山口香苗です。
11月30日でスギ花粉の舌下免疫療法は終了いたしました。H29年は6月1日より開始いたします。
インフルエンザの予防接種の受付を12月22日まで受け付けております。ワクチンに限りがございますので、ワクチンがなくなり次第、受付を終了させていただきますのでご了承下さい。
寒くなりましたのでお体に気をつけてお過ごしください。



くさの耳鼻咽喉科

〒843-0001

佐賀県武雄市朝日町大字甘久 1287

製作者：山口 、古賀 